

Windows® Small Business Server 2011 Essentials ご使用の注意

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をご使用になる上での注意事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用くださいますようお願いいたします。

2011年7月
富士通株式会社

1. ServerView Installation Managerでのインストール

Windows® Small Business Server 2011 Essentials は V10.11.07 以降の ServerView Installation Manager (以下 SVIM) を使ってインストールすることができます。

SVIM を使ったインストールを行う際には、以下の点に留意しインストールを行ってください。

- ①初期画面の言語選択では「**Japanese**」を選択します。
- ②OS 選択画面では「**Windows SBS 2011 Essentials**」を選択します。
- ③インストールイメージの選択画面ではセットアップ言語を「**Default**」のままとします。
- ④基本設定画面の「地域と言語の設定」は「**English**」のままで変更できません。
- ⑤OS インストール開始後、SBS 設定で
「サーバの言語として日本語を使用する」を選択します。
「国または地域」「時刻と通貨」「キーボードのレイアウト」で「**日本語**」を選択します。

インストールは以下のサイトをご覧ください、インストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/products/note/svsdvd/>

2. ServerView Installation Managerを使用しないインストール

SVIM を使わずに Windows® Small Business Server 2011 Essentials をインストールする場合は以下のサイトをご覧ください、インストールしてください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/products/sbs-essentials/>

3. 適切なキーボードレイアウトが適用されない場合があります

日本語 106/109 キーボードを接続して Windows® Small Business Server 2011 Essentials をインストールした際、英語 101/102 キーボードレイアウトが適用される場合があります。

以下の手順に従って、キーボードレイアウトの確認と必要な対処の実施をしてください。

【対処方法】

1. インストール時に登録した管理者アカウントを使用してログオンします。
2. [スタート] - [メモ帳] をクリックして「メモ帳」を起動します。
3. キーボードレイアウトを確認します。
 - [Shift]+[2] キー押下で「”」または、[Shift]+[7] キー押下で「'」が入力された場合は、日本語 106/109 キーボードレイアウトとなっています。手順 4 以降の作業は必要ありません。
 - [Shift]+[2] キー押下で「@」または、[Shift]+[7] キー押下で「&」が入力された場合は、英語 101/102 キーボードレイアウトとなっています。手順 4 に進んでください。

4. ユーザーアカウントのパスワードを変更します。

※注意点

キーボードレイアウトの変更を行うと、インストール時に設定したパスワードでログオン出来なくなる可能性があります(キーボードレイアウト変更前は、キーボードに記述されている文字、記号と実際に入力される文字、記号が異なる場合があるため)。

そのため、登録している全ユーザーのパスワードを変更して、キーボードレイアウト変更とパスワードの再設定をしてください。

- ① デスクトップにある [ダッシュボード] をダブルクリックします。
 - ② [ユーザー] をクリックします。
 - ③ 登録したアカウント (Admin 及びユーザー) が表示されます。
以下の手順ですべてのアカウントのパスワードを変更します。
 - A) [Admin タスク] または [ユーザータスク] の [ユーザーアカウントパスワードの変更] をクリックします。
 - B) パスワード入力画面が表示されたら、[パスワード] に「1qazZAZQ!」を入力します。
 - C) 同様に、[パスワードの確認] にも「1qazZAZQ!」を入力して [パスワードの変更] ボタンをクリックします。
 - D) [パスワードは正常に変更されました。] と表示されたら [OK] ボタンをクリックします。
 - E) 残りのアカウントについて、手順 A～D を繰り返します。
 - ④ [ダッシュボード] を閉じます。
5. [スタート] – [管理ツール] – [コンピューターの管理] をクリックします。
 6. [デバイスマネージャー] をクリックします。
 7. [キーボード] をダブルクリックします。
 8. [HID キーボードデバイス] または、[標準 PS/2 キーボード] を右クリックして [ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。
 9. [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックします。
 10. [コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します] をクリックします。
 11. [互換性のあるハードウェアを表示] のチェックを外します。
 12. ドライバーソフトウェアの選択をします。

手順8が [HIDキーボードデバイス] の場合

[製造元] から [Fujitsu] を選択して、[モデル] から「Fujitsu 109 Japanese USB Keyboard」を選択して [次へ] をクリックします。

手順8が [標準PS/2 キーボード] の場合

[製造元] から [(標準キーボード)] を選択して、[モデル] から「日本語 PS/2 キーボード (106/109 キー Ctrl+英数)」を選択して [次へ] をクリックします。

13. [ドライバーの更新警告] で [はい] をクリックします。
14. [ドライバーソフトウェアが正常に更新されました。] と表示されます。インストールされたドライバーソフトウェアが表示されているので、手順 12 で選択したドライバーソフトウェアと一致しているかを確認して [閉じる] をクリックします。
※ドライバーソフトウェアが一致しなかった場合、再度手順8～14を行ってください。手順8で更新するドライバーソフトウェアは、先ほど表示されたドライバーソフトウェアとなります。ご注意ください。
15. [システム設定の変更] で [はい] をクリックして、Windows® Small Business Server 2011 Essentials を再起動します。
16. 手順4にて変更したパスワード「1qazZAZQ!」を使用して管理者アカウントでログオンします。
17. 手順2～3に従ってキーボードレイアウトの確認を行い、日本語 106/109 キーボードレイアウトとなっていることを確認します。
18. 手順4と同じ手順ですべてのユーザーのパスワードを再設定します。

以上で終了です。

以上